

伴走型支援から考える これからの地域包括ケア

「寄り添う支援」「途切れない支援」「抱え込まない支援」とは・・・



こんな悩みはありませんか？

- 寄り添いたい気持ちがあるのに、余裕がない。
- 制度はあるが、うまく繋がらない。
- 一人では抱えきれず、チームで支える形も見えない。

それに応えるキーワードが
「伴走型支援」です。

★地域包括ケアが目指す「住まい・医療・介護・予防・生活支援の一体的提供」を実践するための支援のあり方として、「伴走型支援」について学んでみませんか。

★ご本人が必要な支援や地域社会とつながり続けられるよう、皆がともに関わり「チームで伴走する」という支援について、講師の豊富な知識と経験からお話いただきます。

講師紹介

奥田 知志(おくだ ともし)氏



NPO法人抱樸理事長、東八幡キリスト協会牧師。

1963年生まれ。関西学院大学神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。九州大学大学院博士課程後期単位取得。1990年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めていた「ホームレス支援」に、赴任地の北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構（現 抱樸）の理事長に就任。これまでに3700人以上のホームレスの人々の自立を支援。その他、共生地域創造財団代表理事、全国居住支援法人協議会共同代表、国の審議会等の役職も歴任。NHKのドキュメンタリー番組「プロフェッショナル仕事の流儀」で2度取り上げられる。

開催概要

※入場無料

2026年2月20日(金)14:30～16:30(開場14:00)

会場：横浜市開港記念会館（中区本町1丁目6番地）6号室

対象：市・区役所職員、地域ケアプラザ職員、居宅介護支援事業従事者、その他医療・介護・福祉関係者等

申込：二次元コードまたはFAX 申込先着80名 ※定員になり次第受付終了

▼お申込はこちら



<主催> 中区役所高齢・障害支援課 TEL 045-224-8167 FAX 045-224-8159

伴走型支援から考えるこれからの地域包括ケア

参加申込書（FAX 送信票）

FAX：045－224－8159

【送付先】 中区高齢・障害支援課 高齢者支援担当

事業所名または市・区役所所属：

電話番号：

メールアドレス：

参 加 者 名

職 種
